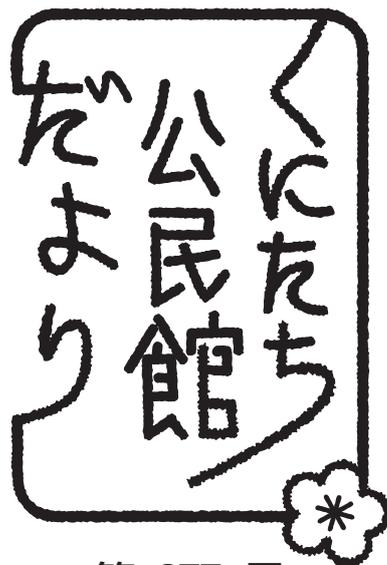


若者たちのサードプレイス=公民館の「コーヒーハウス」

～「しょうがいしゃ青年教室」の 活動スタッフ募集!～



第 677 号

2016年 7月5日

(平成28年)

発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

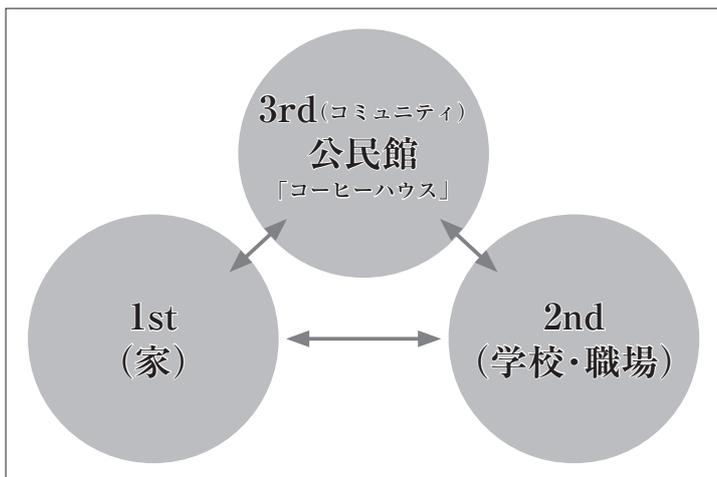
休館日：毎週月曜日

サードプレイスって言葉を知っていますか？ 家庭や学校・職場だけではなく、もうひとつ自分の「居場所」がまちにあつて、ともに活動する知り合いがいる、そんな場のことです。そこには多彩な人々がいて、日常とは違う時間が流れていて、異なる価値観に出会えるような――。

「公民館って、あまり若い人がいるようなイメージがない」とよく言われるのですが、くにたち公民館はちよつと違います。

公民館の1階には、ロビーの横に「喫茶わいがや」という名の喫茶コーナーがあり、その奥には「青年室」という若者たちの部屋があります。そこは、コーヒーが飲める自由な空間で、しょうがいしゃを含むいろんな人たちが、わいわいがやがや、している活動拠点として、「コーヒーハウス」と呼ばれています。

今回は、青年教室をはじめとした公民館青年室「コーヒーハウス」の活動に参加する2名の若者に、その活動の魅力について書いてもらいました。



今回、青年教室をはじめとした公民館青年室「コーヒーハウス」の活動に参加する2名の若者に、その活動の魅力について書いてもらいました。

今回、青年教室をはじめとした公民館青年室「コーヒーハウス」の活動に参加する2名の若者に、その活動の魅力について書いてもらいました。

「コーヒーハウス」に恋をして

水野 紗希

国立市公民館の「コーヒーハウス」に、2年と少しが経った。私にとつての「コーヒーハウス」の出会いは大学時代の講義であった。そして、社会人になった今でも月に何回か公民館を訪れ、しょうがいしゃ青年教室や「コーヒーハウス」全体の行事に参加している。コーヒーハウスに関わり始めたころは、こうして長期的に関わることにになるとはあまり考えていなかったが、関われば関わるほど、わくわくしながら公民館に向かう自分がある。

それはまさに、「ハマった!」という言葉を持つ表現するのがぴったりであるように思っている。そこで、コーヒーハウスとは、一体どのようなものであるのか、そんなことを改めて考えてみた。

「コーヒーハウス」の特長の一つには、関わる人たちの多様さがあると思う。コーヒーハウ



クラフトコース「凧作り」 左) 水野さん



夏企画・すいか割り

また、コーヒーハウスでは、しようがいしや青年教室や行事、または青年室というスペースそのものは変わりなくいつも存在するが、そこに関わる人たちは非常にゆるやかなしぼりの中で動いていると感じる。日常生活が忙しくなればしばらく見られない顔もあって残念に思うこともあるし、そう思っていたらひょっこりと顔を出してくれて嬉しくなったりもする。また、自分にとっても遠さかったり、近づいたり、その時々で分らない距離感を持つことがゆるされる場所でもある。このゆるやかさも、コーヒーハウスの持つ魅力の一つだと言えるだろう。

そして何よりも、コーヒーハウスでも活動を続ける中で、「顔を見たい、話をしたい、時間を共有したい」と思える人たちが増えていったことが、そこに通い続ける大きな理由になっている。私はこれからも、自分の生活の大事な一部分として関わり続けていきたいと考えている。



「喫茶わいがや」営業中

みんなでカレーライスを食べよう

宇佐美 理

生きていくと、辛いことばかりで嫌になってしまふ。

変な目で見られないよう普通でなければならなかったり、常に優劣の判断にさらされたりといったプレッシャーで、僕たちは息の詰まるような日常を過ごしている。

なかには、上手に適度な社交性を発揮し、不必要な発見や無駄な学習などすることなく、「一生を普通」で「優秀」な人として過ごし、やがて死んでいく人もいるだろう。けれども、生きるということには、そんな退屈な意味しかないのだら

うか。いったい、普通／異常、有能／無能といった区別が価値を支えている世界の外へ、どうしたら抜け出すことができるのだろうか。

割と身近なところに、実はその扉がある。

例えば、しようがいしや青年教室の料理講座にボランティアスタッフとして参加すればいい。

特別な知識も、特別な善意も必要ない。自然に自分の場所は与えられる。みんなで一緒に調理して、一緒に食べる。包丁を使うのが得意な人もいれば、苦手な人もいる。



クラフトコース「書き初め」

一生懸命頑張れる人もいれば、すぐに飽きてしまう人もいる。それでも、できたカレーライスを同じようにおいしく食べられるのが、何より楽しい。

決めようとする世界が仮のもので、誰でもおいしいカレーライスを享受できる世界が本当だと考えて、何も不都合はないことに気づくはずだ。そんな時に、日常の息苦しさから、僕たちはやっとな解放される気がする。

意思の疎通は、もちろんいつでも易しいわけではない。それは普段の生活と変わらない。普段と違うのは、時々、人間であることの魅力が剥き出しのままで差し出されることだ。どんな風に？ それはもう実際に立ち会ってもらうしかない。どんなに「普通」でも、どんなに「優秀」でも、この魅力にはかなわない。

すると、多数決や能力で何でも



料理コース 右) 宇佐美さん



カレーライス盛り付け中



YYWコース「ラーメン屋食べ比べ」

【主なコースの活動内容・次回予定 ※7月以降も活動は継続します】

YW みんなで生活を楽しむ企画を話し合い、実行します。
7月15日(金)夜7時～(かき氷と花火の夕涼み)

スポーツ さまざまなスポーツに挑戦します。
7月16日(土)朝10時～(ソフトボール予備日)

料理 さまざまな料理をこだわって作ります。
7月16日(土)夕5時半～(冷やし中華)

クラフト 毎回ひとつオリジナルの作品を作ります。
7月23日(土)夕5時半～(うちわ作り)

喫茶実習 「喫茶わいがや」で、コーヒーを淹れたりします。
市民団体の運営で休館日以外の昼12時～夕6時に開店します。

交流行事 各コースの参加者が集まり交流をします。
7月30日(土)朝10時～(夏企画バーベキュー)

申込・問合せ 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1
メール sec_kominkan@city.kunitachi.tokyo.jp

まちの公民館に、 面白い活動ありますよ!

～しようがいしゃ青年教室・喫茶わいがや
10代後半から30代までの活動スタッフ募集中～

家とも学校・職場とも違うコミュニティで、新しい人たちと出会うってみませんか? まちの公民館で新しい価値観に触れてみませんか? しようがいしゃ青年教室と「喫茶わいがや」では、知的しょうがいのある人などとの活動を通して、楽しみながら学びあうことを目指しています。左記のコースに分かれて活動しています。関心があるコースの見学など、随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

〈くにたちブッククラブ 言葉のとげ、境界にたつ文学〉

鹿島田真希『冥土めぐり』 (河出文庫)

講師 山岸 郁子 (日本大学・日本近代文学)

とき 7月14日(木)夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室

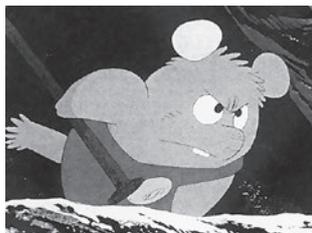
申込先 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が読み出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。



監督 出崎 統 原作 斎藤惇夫 音楽 山下毅雄
声の出演 野沢雅子、水城蘭子、内海賢二、富山敬、
菊池紘子、大塚周夫 ほか

子どもたちにいまだに読み継がれている、斎藤惇夫の児童文学の名作(野間児童文芸賞受賞作)をアニメ映画化。



凶暴な白イタチ・ノロイによって全滅の危機に瀕しているネズミたちを助ける為に、ガンバと7匹の仲間たちの冒険が、今はじまる!

とき 7月24日(日)昼2時～

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)

*申し込みは不要です。ご自由においでください。

「公民館の窓」 「居場所」を一緒に

階段を下りて、ふわりと「喫茶わいがや」のコーヒーの残り香を嗅ぎながら、青年室の扉を開ける。誰かが居ればもちろん、たとえ誰も居なくても、何だか居心地の良い温かさを感じる。それはきっと、青年室に関わってきた人たちー私が出会ったことのある素敵な人たち、そしてまだ出会ったことのない誰かーの想いが、あちらこちらに優しい残り香となつて満ちているから。

今年4月、ご縁をいただいた、私は公民館の職員になりました。しようがいしゃ青年教室を担当しています。入職直後、右も左もわからぬまま参加したのが、青年室の交流行事のひとつ「お花見」でした。そこで私を待っていたのは、満開の桜のようなしようがいしゃ青年教室のメンバー・スタッフ・職員の笑顔です。初めてでも「いらつしゃい」と温かく迎え入れてくれる雰囲気。皆の居場所が確かにここにある、そう感じました。居場所、というのは私にとってずっと課題となっていたものでした。何かに行き詰ったときにも想える止まり木のような場所があれば、苦しい気持ちが少しずつ解れていく…、楽しい気持ちに充たされました。私も、これから青年室の皆と一緒に居場所を作り、誰かに「よかつたらおいでよ」と言えるようになっていけたらと思います。(W・H)



公民館ロビー「涼み処」に お立ち寄りください



夏の節電対策の一環として、また熱中症の対策として、1階ロビーを活用した「市民涼みの広場」を開設します。真夏の街中「避暑地」として、ぜひお立ち寄りください。



公民館のQ & A

このコーナーでは公民館について一問一答形式で紹介していきます。

Q 公民館の会場を利用して、自主的なグループ活動を行いたいのですが、会場によって利用率が違っていると聞きました。現在はどのような状況にあるのですか？

A 公民館は、社会教育施設として、主に市民で構成されるグループ・団体に会場を貸し出しています。活動する目的や人数に応じて、大・中・小の集会室、ピアノのあるホールと音楽室、調理のできる実習室、和室など8つの部屋があります。

平成27年度の利用状況は、以下の表のとおりです。ホールの利用率が最も高く、次に音楽室、中集会室、集会室、講座室、小集会室、和室、実習室の順に続き、夜間の実習室と和室が比較的空いている状況でした。

公民館では多くの方に会場を利用していただけるよう、毎月第一土曜日に会場利用調整会を公民館利用者連絡会のご協力のもと開催しています。詳しくは公民館までお問い合わせください。

(単位：%)

平成27年度 時間帯別会場利用率

会場(定員) 時間帯	ホール (85名)	音楽室 (20名)	集会室 (30名)	講座室 (35名)	中集会室 (20名)	小集会室 (10名)	和室 (20名)	実習室 (10名)
午前	87.9	85.5	82.7	85.1	86.3	78.6	83.9	77.4
午後	96.4	91.1	91.5	90.7	90.3	81.5	81.5	84.7
夜間	93.1	84.7	67.3	62.1	66.9	69.0	49.2	41.1

(注) 1日の利用形態を利用率の算出処理上、午前、午後、夜間の3区分に整理。1区分に複数回の利用があっても1回分の利用とみなして利用回数を算出し、この算出数を年間開室回数で割り利用率を算出している。

〈親子で遊ぼう・考えよう〉

幼児が楽しむ！ 親子で科学実験遊び

幼児向けの安心安全な科学実験を遊びとして楽しみます。ご家庭にある口に入れても安心・身近な素材で、大人もびっくりする科学実験遊びを体験してみましょう！

講師 山田 修平

(NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

とき 8月7日(日) 朝10時~12時

ところ 南市民プラザ 多目的ホール

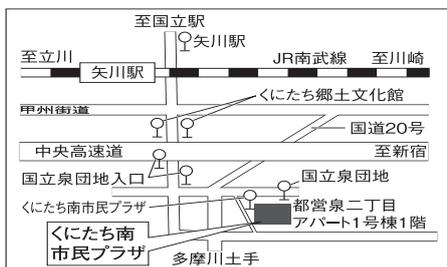
持ち物 飲み物、動きやすく汚れてもよい服装、ハンドタオル

対象・定員 子ども(3歳以上~小学校低学年)と保護者 20組(申込先着順)

申込先 7月8日(金) 朝9時~
公民館 ☎ (572) 5141

*この講座は、さまざまな遊びを通して子どもとふれあい、他の親子や異年齢の子どもたちと交流しながら、大人として、保護者としてすべきことは何かを感じ取り、考えていく機会となるよう実施しています。

南市民プラザへのアクセス



* JR南武線矢川駅より
徒歩15分
* 立川バス
行き終点下車1分
* 国立泉団地

〈男性の料理入門 夏休み特別企画〉

子どもと作る カラフルなちらし寿司!

夏休みのお昼ご飯を、お父さん(おじいさん)と一緒に作ってみよう!

今回は、暑い季節にさっぱりとして、食欲が進むちらし寿司を作りましょう。ほかにお吸いもの、デザートも一緒に作ります。料理が苦手な男性や男の子も大歓迎です!



講師 北川 みどり (管理栄養士)

とき 8月6日(土) 朝10時~昼1時

集合 福祉会館 3階料理講習室

定員 親子8組(おじいさんでも可)
(申込先着順)

費用 1組(子ども1人まで) 1,300円
(子ども2人まで) 1,500円
(子ども3人まで) 1,600円

7月22日(金)までに公民館へお支払いください(受付時間:月曜日以外の朝9時~夕5時)。当日払いはできません。食材購入後のキャンセルは実費をご負担していただきます。

持ち物 エプロン、三角巾(タオル可)、筆記用具、ポリ袋(ゴミ持ち帰り用)、ふきん(台ふき用、皿ふき用)

申込先 7月7日(木) 朝9時~
公民館 ☎ (572) 5141

第61回くにたち市民文化祭 —総合美術展のお知らせ—

実行委員会企画「総合美術展」を以下の日程で開催します。会場は公民館です。

◆期間 11月15日(火)～11月20日(日)

募集要項は8月1日以降、下記の施設に置いてあります。皆様のご応募をお待ちしています!

【募集要項配布場所】

公民館、中央図書館、郷土文化館、芸小ホール、福祉会館、北・南市民プラザ

〈図書室のつどい〉

下流老人と幸福老人

～資産がなくても幸福な人、資産があっても不幸な人～

お 話 三浦 展 (カルチャースタディーズ研究所)

超高齢社会において、最近「下流老人」という言葉をよく耳にするようになりました。

三浦さんはさまざまな調査をもとに分析し、「お金がそんなになくても幸せな『幸福老人』を増やすことが、これからの超高齢社会の設計のために重要である」と話します。未来を想像しながら、老後を幸せに生きていくために、いかにあるべきかを考えます。

〈三浦さんの本〉

『下流老人と幸福老人』(光文社)、『人間の居る場所』(而立書房)、『格差固定』(光文社)ほか

と き 7月30日(土) 昼2時～5時

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)

*申し込みは不要です。ご自由においでください。

公民館運営審議会報告

6月14日(火) 第20回定例会を開催。委員15名、館長、職員2名が出席。傍聴3名。

前回の議事録確認

協議事項

○諮問「国立市公民館の事業評価のあり方について」を協議。評価の読み手別に、三つの小委員会を前回定例会以降に開催。各会からの審議報告、報告に対する意見交換、提案等が述べられた。

次回定例会は、これまでの小委員会での議論をまとめた上で文案を作成する。提案された意見を踏まえ各小委員会で再検討し、総括的な案を持ち寄ることとする。

○公民館だより編集研究委員会 5月号は、大学と連携した講座の実施。盛況であった。6月号に関しては、講座が単独ではなく複層的に取り組まれている、という大切な視点を発見。未利用者に向けた取り組み、また他地域とのつながりのある企画もあり期待。

○社会教育委員の会 諮問「生涯学習推進計画のあり方」をめぐる課題をより精査するため、今後公運審を含めたヒアリング、アンケートを実施予定。

○東京都公民館連絡協議会 各市から提示された「公民館だより」をもとに、活発な情報交換。9月に委員部会研修を開催予定。

次回は、7月12日(火)午後7時15分から。傍聴歓迎。(川田)

ひろば

(6ページにもあります)



社交ダンス「サンメイト」

ダンスを通して、心身をリフレッシュし、若さと健康増進に努めましょう。講師は、モダンA級の女性の先生が指導して下さいます。皆様の入会をお待ちしております。

日時 月3回月曜日昼3時～5時

場所 総合体育館 3階体育室

連絡先 寺島(575) 7046

ラピッツテニスクラブ会員募集

テニスが大好きな女性の方、緑に囲まれたコートでテニスを楽しみませんか。練習やゲームを通じてレベルアップを目指しましょう。

日時 毎週月曜日 朝10時～正午

場所 谷保コート

連絡先 手塚(090) 3432 8464

グリーンコーラスへのお誘い

老若男女20名程で童謡からアリアまで楽しく練習しています。来年度の発表会に向けて新曲の練習が始まります。一緒に歌いませんか。男性大歓迎。見学もどうぞ。

日時 第二、四水曜日 朝10時

場所 公民館 音楽室

連絡先 権田(574) 3260

手のひら健康バレーへのお誘い

中高年の皆さん!健康と仲間づくりの為にバレーボールを楽しみませんか。軽い柔らかなボールで男女混合チームです。どなたでも簡単に出来ます。見学して下さい。

日時 毎週水曜日(月4回)

場所 総合体育館 1階

連絡先 宮本(571) 6430

国立スイミングクラブ会員募集

水泳を楽しみながら健康増進。コーチの指導を受けレベルアップを目指します。また毎夏、海や湖でオープンウォータースイムも楽しんでいきます。体験可。

日時 毎週火曜日 夜8時～9時

場所 総合体育館 室内プール

連絡先 土山(575) 3200

水泳同好会会員募集

お水が恋しい季節です。運動不足解消に水泳を始めませんか。レベル別に公認コーチが親切に指導します。初心者歓迎。男女不問。体験にどうぞ。

日時 毎週火曜日 夜7時～9時

場所 総合体育館 室内プール

連絡先 石橋(577) 2621

水泳クラブ「かろがも」会員募集

水泳は生涯スポーツです。暑い夏こそきつかけづくりのチャンス。初心者から上級者までレベル別にコーチの指導を受けられます。健康な男女。年齢・泳力不問。体験可。

日時 毎週火曜日 昼2時～4時

場所 総合体育館 室内プール

連絡先 榎本(575) 5181

水泳「とびうお」会員募集

暑い夏をプールで楽しく泳いで乗り切りましょう! 初級、中級、上級に分かれ、女性コーチが親切に指導。会員は女性のみ。初心者歓迎。体験可。(無料)

日時 毎週火曜日 正午～昼2時

場所 総合体育館 室内プール

連絡先 三田(575) 2839

初めての絵本作り参加者募集

美術サークル「わ」は全6回で絵本を作る講座を開きます。講師は近々絵本の刊行を予定している美術作家の鈴蘭先生です。先着6名まで受け付けます。有料です。

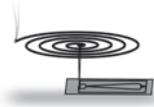
日時 9月～11月の土曜日 午後

場所 公民館 講座室

連絡先 小宮(090) 4027 6974

ひろば

(5ページにもあります)



ジュニア短期水泳教室募集

28年度ジュニア育成地域推進事業。小学1年～中学生対象。初級から泳力別に公認指導員が担当します。参加費無料。先着80名。締切14日。国立市水泳連盟
 日時 7月15～23日夕4～6時
 場所 総合体育館 室内プール
 連絡先 堀(575)8381(夜間)

イメージバランス 写真展

各々の個性を生かしたアドバイスを受けた会員が、感性のおもむくままに撮った作品を展示。写真の魅力をお楽しみ下さい。「実戦写団イメージバランスくにたち」
 日時 7月6日(水)～7月10日(日)
 場所 公民館 市民交流ロビー
 連絡先 鈴木(573)0881

「無音の叫び声」上映会

山形県の農民詩人・木村迪夫さんのドキュメンタリー。反戦・平和を訴え、日本農民文学の最高峰ともいわれる木村さんの詩を、舞踏家の田中浪が朗読する。千円。
 日時 7月16日(土)昼2時
 場所 福祉会館 4階ホール
 連絡先 奥原(080)30181488

くにたち国際友好会 WING

7月の異文化コミュニケーションの会は、一橋大学留学生のムラドリ・アイダンさんにアゼルバイジャンの歴史や文化、諸事情について紹介していただきます。
 日時 7月21日(木)夜6時半
 場所 一橋大学 国際交流会館
 連絡先 和田(090)34972110

起立性調節障害の茶話会

起立性調節障害は体の急激な成長により起こる思春期に多い病気です。様々な不調を引き起こします。ご家族や関係者の方、お気軽にお申し込み下さい。
 日時 7月31日(日)正午～夕4時半
 場所 公民館 中集會室
 連絡先 片岡(525)7122

ジュニアソフトテニス講習会

プロコーチによる初心者から上級者までレベルに応じたレッスンです。ソフトテニス連盟。対象者小学高学年及び中学高校生。参加費無料。申込締切7月23日(土)
 日時 8月7日(日)9時～予備14日
 場所 広場テニスコート
 連絡先 平野(576)7815 FAX共

「ひろば」写真募集中

国立の風景や行事などの写真を募集しています。ご協力いただける方は公民館までご連絡ください。
 (訂正)

「くにたち公民館だより」5月号4頁目に誤りがありました。「小島伸夫」は、正しくは「小島信夫」でした。訂正します。

〈サークル訪問2015〉

マトリョーシカの会

音楽室に入ると、ピアノに合せて発声練習の真つ最中。アイアイアイアイアイ、アエアエアエアエアエアエア……。時折、口を突き出すようにとか、口角をあげてとか、ピアノ伴奏の大貫さんから注意が飛ぶ。そして、ロシア語での「花は咲く」の練習が始まった。

マトリョーシカの会は、2004年立川のカルチャーセンターの講座「ロシア民謡でロシア語を学ぶ」を修了した人たちが中心になって、公民館に場所を移して始めた。

ロシア語を学ぶ学生を始め、ロシアの文化に興味を持つ人、仕事ばかりでなく何か熱中できるものという人、ただ歌うことが好きという老若男女が参加をして、和やかである。

ロシア語で日常会話ができる人もいるが、「まったく読めなくても仮名を振って歌えますよ」と、外語大の学生。

練習は曲の感じを丁寧に直しながらパート練習がすすみ、そしてアコーディオンとバラライカの伴奏で、ハーモニ

豊かな見事な混声四部合唱になった。

全体練習は月2回から3回で多くはないが、テープを受け取り練習に励み、その培った合唱力を国立音楽祭やロシア音楽祭で発表している。昨年の公民館の「ふれあい広場」のクロージングセレモニーでその力を発揮したのは記憶に新しい。

ロシア民謡ばかりでなく、ロシアのアニメソングなども歌い広く生活・文化に関心があり、サンクトペテルブルクの学校を訪問し、交流したこともある。

テープや発表の際の衣装などの実費だけで、会費はない。詳細は代表の坂本さんまで。
 連絡先 坂本(572)5214

〈写真・文 長田利信〉



♪Цветы расцветут♪
(花は咲く)